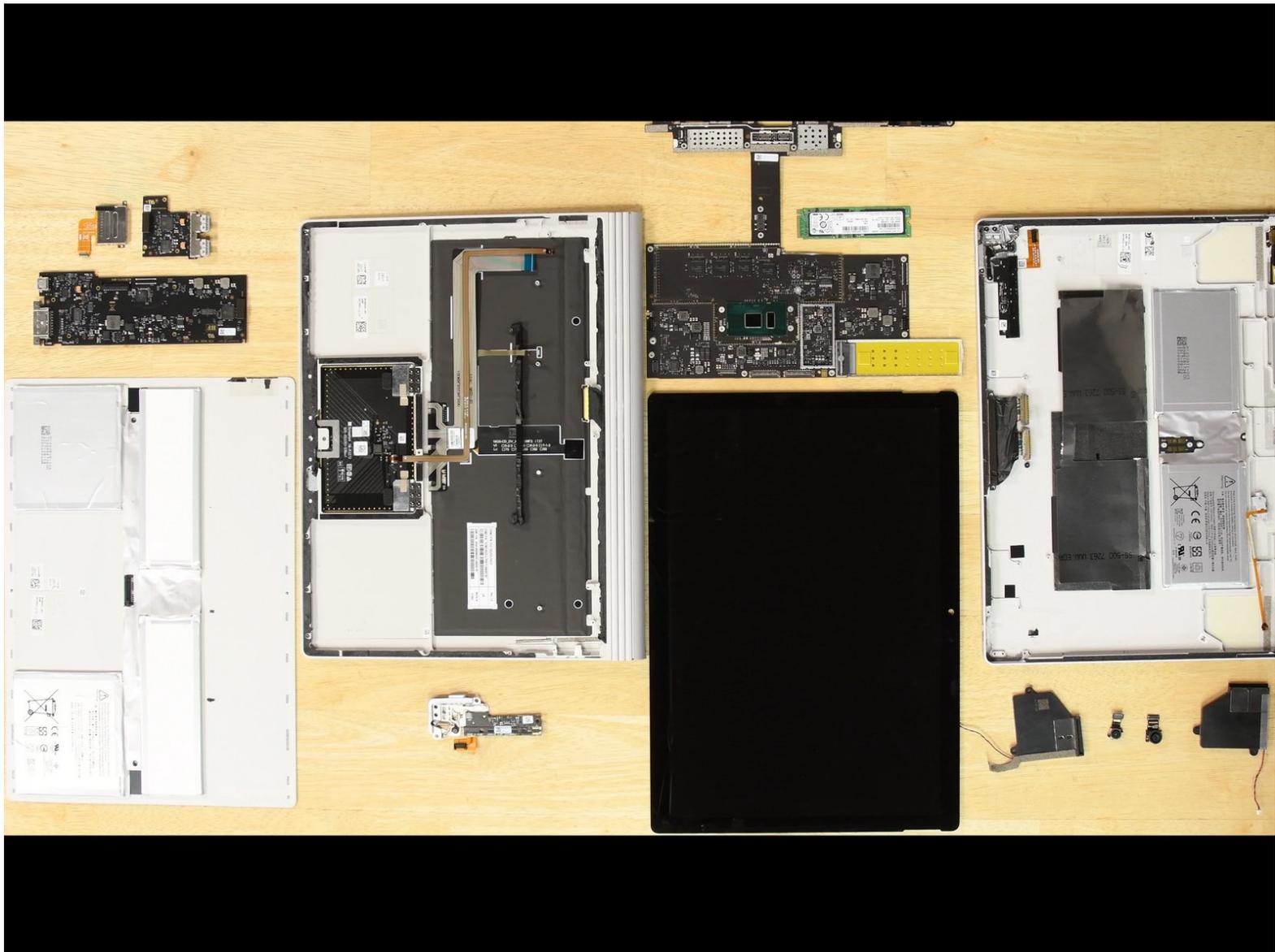




Surface Book2の分解レポート

投稿日:2017年11月17日

作成者: Michael Degnan



はじめに

今回はマイクロソフトのSurface Book2です。

この製品はSurfaceシリーズの中でも修理が困難な部類に入ります。最も難しかったランク0の(10が最高、0が最低)Surface Laptop程ではありませんが、簡単とは言えないでしょう。

では早速始めていきましょう。(かなり高度な技術が必要ですが出来る限り分かりやすく解説します)

ツール:

- T4 トルクスドライバー (1)
 - iFixit開口用ピック(6枚セット) (1)
 - スパッジャー (1)
 - iOpener (1)
 - ピンセット (1)
-

手順 1 — 要約

REPAIRABILITY SCORE:

- 少し頑張ればSSD換装(取り付けたり外したりで実際に作動するかは不明)も出来ます。
- 一般的にタブレットはガラスとLCDが一体になっているので、どちらかを交換することは不可能です。
- CPU及びメモリの部分のはんだ付けで固定されており、取り外しはできないようになっています。
- ディスプレイ、キーボード側(GPU搭載部)の底板、バッテリー(タブレット部含む)などのほとんどのパーツは強力的に接着剤で固定されています。
- いくつかのコンポーネントは各ボードの裏側に搭載されており、パーツ一つを交換するにもマザーボードを取り外さなければなりません。